

循環器外科・麻酔科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 当院での過去3年間における新生児・乳児の緊急心臓血管手術の検討

[研究機関] 北海道大学病院循環器外科・麻酔科

[研究責任者] 森本 裕二 （麻酔科・科長）

[研究の目的]

先天性心疾患は出生児の約1%が罹患するとされ、多彩な疾患群を持ち、その重症度は様々です。近年の医療技術の進歩により、先天性心疾患をもつ新生児・乳児の生存率は飛躍的に上昇しています。北大病院においても新生児期・乳児期における緊急の緩和手術・根治手術が増加傾向で、現在年間約30例程度行われています。今回、北大病院における過去3年間の、全身麻酔で管理された緊急小児心臓血管手術において、日齢、体重、疾患名、施行手術の種類、麻酔時間、手術時間、転帰などを検討し、今後の安全な麻酔管理に役立たせることを目的としています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

先天性心疾患の患者さんで、平成22年4月1日から平成25年3月31日の間に緊急で心臓手術を受けた患者さん（手術時1歳未満）

●利用するカルテ情報

- ①基本情報：手術時日齢、性別、身長、体重
- ②疾患情報：疾患名、手術名、治療内容
- ③血液検査結果：肝機能、腎機能、電解質、血算、血液凝固系
- ④画像検査所見：CT、MRI、心エコー
- ⑤手術（麻酔）中の脳酸素飽和度（近赤外分光計INVOS5100Cで測定）
- ⑥手術（麻酔）中・集中治療室での血圧、中心静脈圧、中心静脈酸素飽和度、末梢動脈血酸素飽和度、呼気二酸化炭素濃度、体温
- ⑦手術・麻酔記録からの情報：麻酔時間、手術時間、人工心肺時間、大動脈遮断時間、人工心肺充填液、輸液・輸血の種類と量、尿量、麻酔法、その他使用薬物
- ⑧集中治療記録からの情報：術後気管挿管時間、集中治療入室日数、神経学的検査所見

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院麻酔科 担当医師 森本 裕二

電話 011-716-1161(内線 5982) FAX 011-706-7861